

< 荒川記念賞 >

荒川雅男名誉教授（小児科学第3代教授）の功績をたたえ、該当年に優秀な研究論文の発表のあった若手研究者から選考されます。

第1回 (S52)	成澤邦明	N5,10 メチレンテトラハイドロ葉酸還元酵素欠損によるホモシスチン血症に関する研究
第2回 (S53)	鈴木宏	乳幼児下痢症の起因ウィルスに関する研究
第3回 (S54)	五十嵐裕	糖原病Ⅰ型の新しい亜型 -肝ミクロゾーム膜のグルコース-6-リン酸輸送障害-
第4回 (S55)	土屋滋	アデノシン・デアミナーゼ欠損症より樹立したリンパ芽球様細胞株の S-アデノシルホモシステインヒドロラーゼ活性
第5回 (S56)	高田五郎	ライソゾーム蓄積病に対する酵素補充療法の開発に関する研究
第6回 (S57)	早坂清	高グリシン血症
第7回 (S58)	田澤雄作	小児消化器・肝・胆道疾患における胆汁酸代謝
第8回 (S59)	宮林重明	先天性高乳酸血症に関する研究
第9回 (S60)	大浦敏博	脳回転様網脈絡膜異常を伴う高オルニチン血症の病因に関する研究
第10回 (S61)	該当者なし	
第11回 (S62)	中井博史	遺伝子工学による染色体異常の研究
第12回 (S63)	松原洋一	イソ吉草酸血症と中鎖アシル CoA 脱水素酵素欠損症 -各々の原因酵素の cDNA クローニング-
第13回 (H1)	呉繁夫	
	久米晃啓	高グリシン血症の分子遺伝学的研究
第14回 (H2)	菊地正広	メチルマロン酸血症、3-ハイドロキシ-3 メチルグルタル酸尿症の簡易酵素診断法の開発
第15回 (H3)	今泉益栄	Retinoic acid による急性前骨髄性白血病(APL)の分化誘導
第16回 (H4)	相川純一郎	Peroxisome 病の研究 -W 顆粒の発見-
第17回 (H5)	根東義明	尿濃縮障害へのアプローチ -腎髄質対向流系受動説の証明-
第18回 (H6)	鈴木洋一	ホロカルボキシラーゼ合成酵素欠損症の分子遺伝学的研究
第19回 (H7)	横山浩之	中枢ヒスタミン神経系とけいれん
第20回 (H8)	永野千代子	腎炎発症因子としてのリゾフォスファチジン酸の機能研究
第21回 (H9)	萩野谷和裕	ミトコンドリア病筋組織におけるチトクロム C 酸化酵素の不均一性の研究
第22回 (H10)	森本哲司	低分子蛋白尿患者における CLCN5 の解析
第23回 (H11)	坂本修	ホロカルボキシラーゼ合成酵素欠損症のピオチン反応性の機序
第24回 (H12)	武山淳二	ヒト胎盤及び胎児組織におけるエストロゲン代謝
第25回 (H13)	西尾利之	新規プロスタグランジン輸送体(moat1; Multiple Organic Anion Transporter)の分子生物学的同定と機能解析
第26回 (H14)	虻川大樹	新生児胆汁うっ滞症の病態に関する研究
第27回 (H15)	宗形光敏	皮膚形成異常の核磁気共鳴の手法を用いた研究
第28回 (H16)	一戸明子	ニューロン新生領域におけるグリシン開裂酵素の発現に関する研究
第29回 (H17)	箕浦貴則	Helicobacter pylori 感染への年齢及び感染期間の影響について

第 30 回 (H18)	内山徹	安全性を高めた X 連鎖性複合免疫不全症(X-SCID)に対する遺伝子治療：自殺遺伝子の遺伝子治療への応用
第 31 回 (H19)	植松貢	腎尿細管異形成症(Renal tubular dysgenesis)の病因遺伝子の解明
第 32 回 (H20)	笹原洋二	Wiskott-Aldrich 症候群における分子病態の研究
第 33 回 (H21)	涌澤圭介	「空気を読む」の空気とは？：fMRI による状況認知の脳ネットワークの解明
第 34 回 (H22)	中山東城	Dravet 症候群における SCN1A 遺伝子プロモーター領域の欠失
第 35 回 (H23)	鎌田文顕	全ゲノム関連解析による最初のもやもや病遺伝子: RNF213 の同定
第 36 回 (H24)	森谷邦彦	ヒト化マウスを用いた MLL キメラ遺伝子関連白血病多段階発症モデルの開発
第 37 回 (H25)	渡辺祐子	WASP 蛋白分解の分子機構と機能的意義
第 38 回 (H26)	柿坂庸介	小児頭痛に随伴する症状の多様性とその診断的有用性に関する研究
第 39 回 (H27)	福與なおみ 菊池敦生	潜因性 West 症候群の遺伝学的背景の解明
第 40 回 (H28)	三浦雄一郎	人工胎盤の開発に関する研究
第 41 回 (H29)	内田奈生	アドリアマイシン腎症に対するヒト Muse 細胞投与の腎機能改善効果
第 42 回 (H30)	工藤宏紀	ステロイド感受性ネフローゼ症候群の病因遺伝子群の同定
第 43 回 (R1)	和田陽一	新型ガラクトース血症 IV 型の発見
第 44 回 (R2)	岩澤伸哉	JIP3 をコードする MAPK8IP3 の recurrent de novo バリエントは痙性麻痺・知的障害・脳梁低形成を引き起こす
第 45 回 (R3)	新妻秀剛	Taspase1 は基本転写因子 TFIIA の切断を介して胎児造血・骨格形成を制御する
第 46 回 (R4)	中野智太	IMAGE-I 症候群における新規 POLE 遺伝子変異の同定と機能解析
第 47 回 (R5)	川嶋明香	GNAS 座位へのレトロトランスポゾン挿入が関連する家族性偽性副甲状腺機能低下症 1B 型
第 48 回 (R6)	矢尾板久雄	日本人総動脈幹遺残症の主な遺伝学的要因である TMEM260 遺伝子高頻度バリエントの同定
第 49 回 (R7)	齋藤寧子	日本全国調査に基づくガラクトース血症 IV 型の表現型と遺伝子型スペクトラム

<成澤賞>

成澤邦明名誉教授（遺伝病学初代教授）の功績をたたえ、該当年に遺伝病学あるいは遺伝医療に貢献のあった者・団体から選考されます。

第 20 回の令和元年度より松原洋一名誉教授（遺伝病学二代教授）の功績をたたえ、成澤・松原賞と改名しました。

第 1 回 (H12)	青木洋子	ホロカルボキシラーゼ合成酵素欠損症におけるビオチン依存の分子機序
第 2 回 (H13)	藤井邦裕	糖原病 Ia 型の新しい遺伝子診断法・TaqMan-ASA 法による点変異検出・
第 3 回 (H14)	高柳勝	非ケトーシス型高グリシン血症のグリシン脱炭酸酵素遺伝子とその偽遺伝子の構造決定に関する研究
第 4 回 (H15)	該当者なし	
第 5 回 (H16)	鎌田文顕	小児および成人喘息における hCLCA1 遺伝子の関与に関する研究
第 6 回 (H17)	該当者なし	
第 7 回 (H18)	新堀哲也	ヌーナン症候群およびその類縁疾患の分子遺伝学的研究
成澤賞特別賞	青木洋子	RAS/MAPK シグナル伝達異常による先天奇形症候群の分子遺伝学的研究

第 8 回 (H19) 菅野潤子
第 9 回 (H20) 鳴海洋子
第 10 回 (H21) 該当者なし
第 11 回 (H22) 小林朋子
第 12 回 (H23) 該当者なし
第 13 回 (H24) 阿部裕
第 14 回 (H25) 南條由佳
第 15 回 (H26) 該当者なし
第 16 回 (H27) 守谷充司
第 17 回 (H28) 矢尾板全子
第 18 回 (H29) 片山紗乙莉
第 19 回 (H30) 竹澤祐介
＜成澤・松原賞＞
隔年で授与されます。
第 20 回 (R1) 梅木郁美
第 21 回 (R3) 堅田有宇
第 22 回 (R5) 該当者なし
第 23 回 (R7) 後藤悠輔

MLPA 法による GLDC 欠失変異検出系の確立と欠失スクリーニング
Cardio-facio-cutaneous 症候群の遺伝子解析と臨床像の検討

ヌーナン症候群類縁疾患における RAF1 遺伝子解析とその発症メカニズム解析

コステロ症候群・CFC 症候群の全国実態調査とその病態の解明に関する研究
Noonan 症候群類縁疾患と小児血液腫瘍における CBL の分子遺伝学的解析

CFC 症候群の成獣モデルマウスの作製と病態解析
Noonan 症候群類縁疾患における RIT1 遺伝子解析と臨床的特徴の検討
GATA2 遺伝子ヘテロ欠失は EVI1 誘導性白血病の発症を促進する
満期産脳性麻痺群の遺伝学的解析 -17 例中 9 例で候補遺伝子変異を同定-

LZTR1 変異を持つヌーナン症候群患者の臨床像と LZTR1 機能に関する研究
Costello 症候群モデルマウスにおけるアレルゲンによる皮膚炎の誘発と病態メカニズムの解明

Noonan 症候群における ERK 下流の転写抑制因子 ERF の機能喪失型変異の同定と機能解析